戸建住宅にも、マンションにも、さまざまな用途に対応！

戸建て住宅（木造）

マンション（RC造）

冷凍倉庫

［製品に関する注意事項］

- 燃焼遅延剤を添加しておりますが、燃える性質があります。周辺で火気を取り扱う行為は避けてください。
- 水分に接するような使用は避けてください。
- 多くのプラスチックと同様に紫外線劣化します。長時間の直射日光の暴露をお控えください。
- 施工時の使用温度は5℃以上、50℃以下です。吹付面の温度が低い場所は加温するような措置をとってください。
- シロアリ等の昆虫およびねずみ等により損傷を受けることがありますのでご注意ください。
- 透湿防水シートへの直吹き工法は避けてください。
- 廃棄の際は、法令に従って処理してください。

取扱代理店

DUPONT デュポン・スタイロ株式会社

本社／〒100-6111 東京都千代田区永田町2丁目11番1号　山王パークタワー
お問い合せ（全般）https://www.dupontstyro.co.jp/inquiry.php
技術的なお問い合せ／フリーダイヤル☎0120-113210（イイミズイロ）
https://www.dupontstyro.co.jp/

デュポン、デュポンオーバルマーク、並びに ™、℠、または ® 表示のある全ての標章は、米国デュポン社や関連会社の商標又は登録商標です。

21162　　2024.02

コンパクト型吹付け硬質ウレタンフォーム

スタイロ™ スプレーライト™

STYRO™ SPRAY LITE™

デュポン・スタイロ株式会社

ノンフロン&高性能な
吹付け断熱を
お手軽に利用可能！

軽量・コンパクトで施工性抜群！

業界最高水準の断熱性を持つ
「スタイロ™スプレーフォーム」シリーズと
同等の性能をコンパクトに凝縮。
一般的な吹付けが難しい箇所にも
容易に施工できます。

重さは約 **46kg**、
乗用車でも携行できます！

2 液タイプでありながらノンフロン！

業界では「HFC」の規制が進み、
2020年度からはノンフロンガスの
使用が義務化されます。
スタイロ™スプレーライト™は、
第4世代「HFO」を使用した
環境にやさしい製品です。

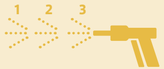
ご利用手順

準備

- スタートガイドを参照し、安全保護具の着用を徹底してください。
- 作業時は排気ファンダクト等を用い十分な換気を行ってください。
- 下地のホコリとゴミを取り、できるだけ乾燥させて油分を除去してください。
- 施工部分以外は充分に養生を行ってください。
  硬化した発泡ウレタンは削り取る以外に除去方法がありません。
- 寒冷地では、液温が20℃程度になるように温めてください。
  急激な加温や直火は絶対に避けてください。
  ※ボンベヒーター（保温機）の使用をおすすめします。

施工

［吹付けの場合］
数回に分けて、目的の厚みになるように
薄く吹付けるときれいに仕上がります。



※施工箇所により、記載の発泡体積から2割程度のロスが発生します。
天井面は飛散のロスを3割程度見込んでください。

- 硬化時間は、指触できるまで約1分、カッターで切れるまで約5～10分です。

施工後

- 余分なウレタンをカッター等でカットしてください。

POINT **極力カットしないで済むように施工したほうが吸水防止効果が高くなります。**

- 硬化後は紫外線・水によって劣化します。
  紫外線や水気が当たる場所に使用する際は、必ず表面塗装や防水処理をしてください。
- 吹付け終了後1時間以内は保護具一式を着用の上出入りしてください。

［保管方法］

- 直射日光、湿気の多い場所を避けて
  冷暗所（5～30℃程度）に保管してください。
- 容器は立てた状態で保管してください。横置き厳禁。
- 火気厳禁。

［使用後の廃棄方法］

- 残液が残っている場合、フォームとして出し切るか、ガスを抜いてから上部ふたを開けて残液を出してください。
- 残液は有機溶剤として、空容器は鉄くずとして処理してください。発泡硬化したウレタンは産業廃棄物となります。
- 容器、並びにガンホース等にはポリオールとイソシアネートが付着しておりますので、産業廃棄物処理法、及び各地方条例に定められた方法に従って処分してください。

製品内容・スペック

荷姿

ダンボール梱包 3箱セット
■ポリオール（青色）■イソシアネート（赤色）
■部品キット（小箱）各1箱

キットセット内容

❶ポリオール容器（青色）約19kg
❷イソシアネート容器（赤色）約21kg
❸スプレーガン・ホースキット 1セット
❹ミキシングノズル 20個
❺スプレーノズル 25個
❻検量用2口ノズル 3個
❼検量用カップ 2個
❽スパナ
❾保護手袋

■ スタイロ™スプレーライト™の物性

項　目	試験法	単　位	物性値	JIS規格
密　度	JIS A 9526	kg/m³	49.1	―
圧縮強さ		kPa	218	80以上
熱伝導率		W/(m·K)	0.022	0.026以下
接着強さ（合板）		kPa	317	80以上
透湿率		ng/(m·s·Pa)	2.8	9.0以下
燃焼性		sec.	60	120以内
		mm	35	60mm以下

※物性値は保証値ではなく代表値となります。
※上記フォーム物性は気温20度の条件下で合板に下吹き（5mm以下）を行った後、一層あたり30mm程度で2回吹きを行い、
約60mmの厚みで吹付けしたフォームより試料を採取し測定しました。また、上記の値は代表値であり保証値ではありません。